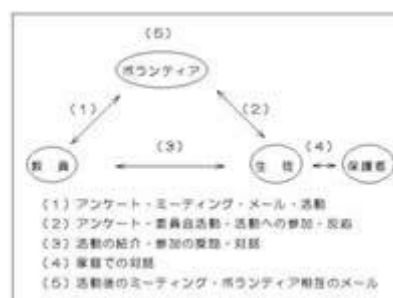


高根沢町立阿久津中学校「学校支援ボランティア」

【活動の概要】 高根沢町立阿久津中学校では、保護者や卒業生の保護者がメンバーとなり、3領域にわたってボランティアが学校支援の活動をしている。

【始めるきっかけ】 2002年に阿久津中学校の家庭教育学級研修の一つとして訪問した鹿沼市立北犬飼中学校の学習支援ボランティアについての報告を聞いた。参加者の何名かが「阿久津中学校でも何かできることはないか」という思いを強くもった。その後、学校やPTA役員に相談し、合意や了解のもとメンバーを募集し活動が始まった。

【活動の内容】 ボランティア・教員・生徒・保護者が多様な方法（ミーティング・アンケート・メール等）でコミュニケーションを深めながら「出来る時に、出来る人が、出来ることを！」をモットーに活動を行っている。また、ボランティアと教員と一緒に活動を省察し、臨機応変に次の活動に生かしている。



<コミュニケーショントライアングル>

○ライブラリー（図書室に関する活動）

- 移動図書館

「高根沢町図書館ふれあい文庫」を利用してボランティアと図書委員の生徒が図書館からの図書の搬入・搬出、貸出・返却等の一連の活動を行っている。

* 「高根沢町図書館ふれあい文庫」とは・・・

町内の全小学校を対象に月1～2回程度、図書館職員が小学校に出向き、個人貸出や団体貸出を行う事業である。

- 学習支援

定期試験の3日前から放課後の図書室を学習室として開放し、ボランティアや教員が生徒の質問に対応する。

- 図書室の整備と図書の整理

長期休業前に図書の整理整頓・廃棄図書の除籍作業・図書室の清掃等を実施している。

○リペア（校内の設備の修理・修繕及び環境整備）

校内で修理が必要な施設・設備の点検修理及び掲示物の作成掲示をしている。

○アフタースクール（放課後のスペシャルプログラム）

各学期に1回、部活動のない木曜日の放課後、希望する生徒を対象に「お菓子づくり」「軽スポーツ（卓球、ソフトバレー、インディアカ）」他のコースを設け、ボランティアまたは専門の講師が指導をしている。

*この他にも、総合的な学習の時間に来校した方々の接待や案内の担当となり活動することもある。

【成果と課題】

成果としては、生徒の図書室の利用が増加し、生徒が自ら図書室を整理整頓するようになってきた。また、高根沢町の図書館を利用する生徒も増えてきた。さらに、ボランティアが教員と話をする回数が増え、教員との距離が縮まってきた。今後の課題としては、活動にかかる経費と時間の確保があげられる。

★ ここが特徴！

- ☆ ボランティアが自発的に提案し、学校やPTAと連携しながら活動している。
- ☆ ミーティング・アンケート・メール等、多様な方法でコミュニケーションを取り合っている。
- ☆ ボランティア専用の名札やボランティアルームが用意されている。
- ☆ 子どもが卒業しても活動を継続しているメンバーがいる。
- ☆ 学校に教員のボランティア担当グループがある。